芸能文化三回顧座談会

歌壇と漢詩を語る

弘中支部長　中島さん「ひのくに」の生立ちは御聞といったものを一つ——

中島氏　二十年ばかりになります、御覧は大正十一年七月ですか、別冊は福岡から出ております、二年ばかり出て休刊しました三年間休んだ、それを私が昭和四年に復活したのですが、その前から私が編輯を引受けてやっている人もありますが、最初は有田氏は浜川平蔵がやってをった、佐賀市に移してからは大木さんあたりがやってをったですかね三冊目は編輯を大木時雄さんがやってそれからまた二年ばかり休んだですねそして昭和四年の七月に復活したわけです、その時から私が編輯をやったわけです

牧瀬氏　「歌壇」が出たのは何時頃ですか

中島氏　「歌壇」といふのは四冊か五冊が出ましたあれは一人でやったのですが十人ばかりは歌壇を愛読したでせうね

吉田氏　あの頃掲られた歌壇を私は持ってをります、だしかに大正三年と書いてをられたやうです、だから「歌壇」の方が明らかなかったかと思ひます

中島氏　その頃でせう

吉田氏　大島病院さんがかなりかやってをられた

中島氏　十一年に「ひのくに」が出る前までは佐賀には雑誌といふものは見られなかった、けれども短歌雑誌はよくやってをった

牧瀬氏　歌会としては一番盛んだったでせう、二月頃から始まったと思ひますが、何時からやったですか

吉田氏　何時からやったかは覚えてをりません

中島氏　歌会雑誌といって——十一年までさうした歌会雑誌は盛んにやってをった

牧瀬氏　聞いて短歌雑誌は盛んにやってをった大木さんの家で、そしてそこに泊ってしまったり一晩二時頃まで歌会なんかやったことがある

中島氏　白井鳳鳴さんの社とかあなた（牧瀬氏）が記憶日にをられた頃歌会者の家でやったことがある

牧瀬氏　だくさんなった歌人は大島病院、大石花園ですね、それから今新四郎翁のいろ方で悔しかったやうな人はどんな人ですかね

牧瀬氏　宜花保さんが雑誌を出してるましたね、あの人なんか悔しい人といへるでせう

牧瀬氏　吉田さんも大分その頃歌壇に関られたやうですね

吉田氏　はい、歌作後で……

牧瀬氏　あなた（吉田氏）の歌の方を一つ——

吉田氏　歌即申げるとともにさいませんか、歌詠の方では最北佐賀の文藝を云々するならば田舎時代にたゞ暮らした最北城主のことを記してもらいたいと思ひます

牧瀬氏　高島氏は大学出の高ちゃないですか

吉田氏　さうです、しかし佐賀中学の出身です、その頃お父さんが鹿島の郡長でこちらの郡役所で過ごされたらしうございます

中島氏　冒頭歌みたいなものをよく書いてをった

牧瀬氏　無題詠ですか

吉田氏　たしか明治二十五年頃の佐賀の歌人として一流人たるべきものとして高島氏はまだ二十代の頃迄で沢山ひとして歌創作にくるまって一番勝利を輸かしてきます

牧瀬氏　高島氏は中学

和やか・日佛印
驩交樂音
超滿員の聽衆感激

制限される貨物運輸
混雑緩和に新對策

【東京】鉄道で輸送される半小荷物・貨物の數量が激増し一方ガソリン規正の強化に伴ひ大都市内のトラックの運送能力が縮少してるので鉄道省は各鉄の取扱駅を整備してるが、更に五日から大都市における輸送の制限を新設し緊急物資の輸送を確保するため必要やむを得ないと認めた場合には次の措置をとることとした

一、六大都市及び川崎市等の貨物に對し鉄道省がその輸送までは責任を指定することがあるまたこれら市内に到着する貨物の運賃で貨物輸輸して運賃し出荷を回一市内所在の他の輸に關する

二、半小荷物及び貨物に對する輸送過、運賃運賃その他の輸送に關しないことがある

三、運賃担当者行と銀行の運賃のためと運賃からの引取を敏速ならしめるため必要業者と荷受人とする半小荷物及び貨物については鉄道受入の駅倉庫所を証券の運賃運賃に申告させると共に荷札にも記入させるとがある

一目ではつきり
愈よ踏出す番地の新體制

【東京】東京市淀橋区の新設した都市の編成に伴ひ区内の番地の手直しのため総数千数百の番地の変更が云々されてるが、この最大眼目は町名番地の整理化にあり戸数変更に關した区内の町名番地などは本年度中に整理されるとの事で、この整理の中心に云る四月新内に「自番」「新番」を廃止、東京区数をはじめ六大都市の町名番地などの既成観念に富つて来たがこの際その変更も絶つたの云近く六大都市の市、内務省、大蔵省、厚生省などの職員官舎の解力を挙て割り振り番地の編成整理の第一歩を踏出すことになった

現在の大都市は市制や区制などの整理なものゝ中には区内に沿つてその間に番地が整理する番地が切られ一区間中に番地が乱れ市角式などをはじめその組合せによる複雑な組合式、雑居番地式集合式など種々多彩でその整理もとんでないところがあるかと思へば番地の中に数戸を数へるところもあるなど種々複雑なもので、この間は番地そのものの他にも十年来の懸案となってるたものであるが昨年十、その他の問題に考えられなかったとの事の問題に考えられなかったとの事の問題に考えられなかったとの事